

題材名「墨で描く 360 度風景スケッチ」

学校	関西文化芸術高校	氏名	川越 里美	科目	美術Ⅱ	学年	2	時間	12
----	----------	----	-------	----	-----	----	---	----	----

1 題材の目標

【知識及び技能】

・形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。〔共通事項〕

・360度の風景を捉え、墨や用具の特性を生かすとともに、意図に応じて日本古来の表現方法を創意工夫し、主題を追求して個性豊かで創造的に表す。「A表現」(I)イ

【思考力、判断力、表現力等】

・自然や時間軸、絵巻物の美しさや特徴を総合的に考えたことから主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練る。「A表現」(I)ア(ア)(イ)

・絵巻物についての知識を深めるとともに、よさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深める。「B鑑賞」ア(ア)

【学びに向かう力、人間性等】

・主体的に絵巻物の面白さや墨による表現の奥深さを理解し、表現の創造活動に取り組もうとする。

・主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい風景について考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知 形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>技 360度の風景を捉え、墨や用具の特性を生かすとともに、意図に応じて日本古来の表現方法を創意工夫し、主題を追求して個性豊かで創造的に表している。</p>	<p>発 自然や時間軸、絵巻物の美しさや特徴を総合的に考えたことから主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 絵巻物についての知識を深めるとともに、よさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 主体的に絵巻物の面白さや墨による表現の奥深さを理解し、表現の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい風景について考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p>

3 主な題材の学習内容と評価

学習のねらい、学習活動	評価方法
<p>※「●」は、学習のねらい、「・」は、学習活動</p> <p>1.導入、作品鑑賞</p> <p>●作品の知識を深め、造形の要素の働きや全体のイメージなどで捉えることを理解する。</p>	<p>(知識・技能)(思考・判断・表現)</p> <p>・参考資料を基に、絵巻物の歴史を学び、当時の鑑賞の仕方と現代の鑑賞の仕方の違いが理解</p>

・「鳥獣戯画」、「百鬼夜行絵巻」の作品を鑑賞し、絵巻物の描かれた当時の鑑賞の仕方や時間軸についてなどを学び、絵巻物についての知識を深める。

2.発想や構想、制作

●主題を基に構想を練り、創造的に表す。

・日本古来の画材である墨を使用し、道具の使い方を工夫しながらさまざまな表現を学ぶ。

●視覚以外にも聴覚、嗅覚で感じながら描く。

・屋外でスケッチすることにより、視覚以外の感覚で感じたものを絵巻物に表現する。

3.鑑賞

●作品を鑑賞し、見方や感じ方を深める。

・お互いの作品を鑑賞し、意見を述べ合う。

できているか、造形の要素の働きを理解しているかを見取る。

【活動の様子】

(知識・技能)(思考・判断・表現)

・構図やバランスを考えて描けているか、また、墨の濃淡、筆や割りばしペンを適切に使われているかを見取る。

【活動の様子、作品】

(思考・判断・表現)

(主体的に学習に取り組む態度)

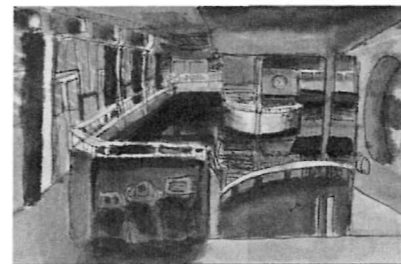
・自他の作品に興味をもち、主体的に鑑賞活動に取り組んでいるかを見取る。

【活動の様子、発言内容】

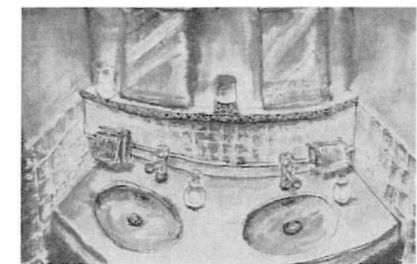
【生徒作品】



生徒作品① (全体)



生徒作品① (部分)



生徒作品① (部分)



生徒作品② (全体)



生徒作品② (部分)



生徒作品② (部分)